

7 課題の大きな設問の状況 [～P40]

【全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問】

小学校国語A

設問番号	指導学年	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			北海道(合算)		北海道(抽出)		全国(公立)		秋田(公立)		北海道(合算)と全国(公立)の比較		北海道(合算)と秋田(公立)の比較		
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	平均正答率の差	無解答率の差	平均正答率の差	無解答率の差
H24	1二(1)	小3	漢字を書く(病院でいしやにみてもらう)				○								66.9	7.9	76.2	7.5	83.1	4.2	89.8	1.2	-16.2	3.7	-22.9	6.7
	1二(3)	小5	漢字を書く(白い塗のを青くそめる)				○								85.5	6.7	87.0	6.9	90.5	4.2	94.4	1.7	-5.0	2.5	-8.9	5.0
	2	小3・4	話し手の話の内容を聞きながら書いた質問について、その狙いを適切に説明したものを選択する	○				○							60.1	0.6	62.1	0.6	65.2	0.6	68.1	0.3	-5.1	0.0	-8.0	0.3
	4	小3・4	四つの会話文の音読の仕方として適切なものをそれぞれ選択する				○				○				67.9	0.7	70.0	0.6	73.3	0.6	79.8	0.1	-5.4	0.1	-11.9	0.6
	7	小5・6	新聞の報道記事のリードに必要な事柄を整理し、一文にまとめて書く				○		○						35.2	9.5	38.8	8.9	43.2	7.5	59.2	2.1	-8.0	2.0	-24.0	7.4
	9二	小1	学年別漢字配当表に示されている漢字(赤)の正しい筆順を適切に捉える				○					○			75.5	8.9	76.2	8.6	81.4	7.0	88.5	1.5	-5.9	1.9	-13.0	7.4
H22	1一(1)	小5	漢字を読む(新しいクラスに慣れる)				○								90.1	2.9	91.8	2.2	96.2	1.0	98.5	0.2	-6.1	1.9	-8.4	2.7
	1二(1)	小5	漢字を書く(ひさしぶりにおじさんに会う)				○								73.1	17.2	75.3	15.8	80.1	11.5	87.4	4.5	-7.0	5.7	-14.3	12.7
	1二(3)	小5 小3	漢字を書く(星の位置がへんかする)				○								84.7	6.1	86.9	5.5	90.3	3.4	96.0	0.8	-5.6	2.7	-11.3	5.3
	2	小5・6	説明的な文章の中に入る適切な言葉を選択する				○								77.0	0.8	78.5	0.7	83.3	0.5	89.6	0.1	-6.3	0.3	-12.6	0.7
	3	小5・6	物語の登場人物の関係をとらえて書く				○								59.2	2.7	59.6	2.8	65.0	1.8	73.0	0.3	-5.8	0.9	-13.8	2.4
	8	小5・6	共通語と方言の使われ方として適切なものをそれぞれ選択する				○								72.3	3.8	74.9	3.4	81.0	2.3	88.5	0.4	-8.7	1.5	-16.2	3.4

【H24とH22の比較】

全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問	H24	H22
	6/17問	6/15問
全国の平均正答率より10ポイント以上低かった設問	H24	H22
	1/17問	0/15問

【全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問】

小学校国語B

設問番号	指導学年	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点			問題形式		北海道(合算)		北海道(抽出)		全国(公立)		秋田(公立)		北海道(合算)と全国(公立)の比較		北海道(合算)と秋田(公立)の比較	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	平均正答率の差
H24	1二	小5・6	目的や意図に応じ、適切に敬語を使いながら、返事の仕方と内容を記述する	○	○	○	○	○	○	○	○	44.6	9.3	51.3	8.7	55.2	7.0	62.5	2.6	-10.6	2.3	-17.9	6.7
	2二	小5・6	提示された資料を読み取った上で、相手に対して質問をしたい内容を明確にして発表するように記述する	○	○	○	○	○	○	○	○	40.8	20.6	47.1	19.0	52.6	14.5	63.2	4.6	-11.8	6.1	-22.4	16.0
	3四	小3・4 小5・6	二つの記事に書かれている内容を結び付けながら読み、理由となる事実を基にして自分の考えを記述する	○	○	○	○	○	○	○	○	28.1	22.3	34.2	21.0	37.7	17.0	51.4	6.2	-9.6	5.3	-23.3	16.1
H22	2一(1)	小5・6	物語を読んで、指示された部分についてのあらすじを書く	○	○	○	○	○	○	○	○	64.6	7.6	69.5	7.1	73.0	5.3	81.5	1.6	-8.4	2.3	-16.9	6.0
	2一(2)	小5・6	物語を読んで、発表した内容の中に入る適切な言葉を選択する	○	○	○	○	○	○	○	○	65.7	3.2	66.8	3.1	72.9	2.0	79.3	0.5	-7.2	1.2	-13.6	2.7
	2二	小5・6	物語を読んで思ったことや考えたことと、その理由を書く	○	○	○	○	○	○	○	○	68.8	13.6	75.2	12.2	82.3	7.8	90.3	2.5	-13.5	5.8	-21.5	11.1
	3二	小5・6	話し手が聞き手に問いかけるよさについての説明を書く	○	○	○	○	○	○	○	○	59.1	17.6	66.5	15.9	73.0	11.2	81.1	3.8	-13.9	6.4	-22.0	13.8
	3三	小5・6	聞き手が質問した内容に合う質問の観点を選択する	○	○	○	○	○	○	○	○	64.5	6.7	65.8	6.6	69.9	4.3	78.1	1.1	-5.4	2.4	-13.6	5.6
	4	小5・6	三つの時計の中から、条件に合ったものを選び、それを選んだ理由を書く	○	○	○	○	○	○	○	○	59.0	4.6	58.8	4.7	65.5	3.0	77.2	0.9	-6.5	1.6	-18.2	3.7

【H24とH22の比較】

全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問	H24	H22
	3/11問	6/10問
全国の平均正答率より10ポイント以上低かった設問	H24	H22
	2/11問	2/10問

【全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問】

小学校算数A

設問番号	指導学年	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			北海道(合算)		北海道(抽出)		全国(公立)		秋田(公立)		北海道(合算)と全国(公立)の比較		北海道(合算)と秋田(公立)の比較	
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	平均正答率の差	無解答率の差
H24	1(6)	小5	3/7 - 2/5 を計算する	○				○		○		80.2	3.5	81.0	3.6	85.7	2.1	90.1	0.7	-5.5	1.4	-9.9	2.8	
	1(7)	小5	4/5 ÷ 8 を計算する	○				○		○		69.9	9.5	70.6	9.6	82.4	4.2	87.0	1.5	-12.5	5.3	-17.1	8.0	
	2(2)	小5	596の1/100の大きさの数を小数で書く	○					○	○		66.8	5.5	68.3	5.4	73.7	3.7	80.5	1.1	-6.9	1.8	-13.7	4.4	
	4	小5	5日間で1日に平均何個のトマトがとれたことになるのかを書く	○				○				81.7	1.8	82.9	1.7	86.9	1.1	90.6	0.1	-5.2	0.7	-8.9	1.7	
	5(1)	小4	示されたはがきの面積は約何㎡かを選ぶ	○					○	○		54.9	1.7	54.1	1.7	60.6	1.2	71.2	0.2	-5.7	0.5	-16.3	1.5	
	6(1)	小5	三つの角の大きさが60°, 80°, 90°である四角形の、残りの角の大きさを書く			○			○			71.9	2.8	72.8	2.9	76.9	2.1	86.0	0.6	-5.0	0.7	-14.1	2.2	
	6(2)	小4	直方体において、与えられた面に垂直な辺を書く			○			○			54.4	3.9	56.8	4.0	64.8	2.7	70.1	1.0	-10.4	1.2	-15.7	2.9	
	7	小3	示された半円をかくために、コンパスの針を刺す場所と、コンパスの開いている長さを答える			○			○			71.1	2.2	73.0	2.4	76.1	1.6	80.7	0.5	-5.0	0.6	-9.6	1.7	
8	小5	犬を飼っている8人が学級全体の人数の25%に当たるとき、学級全体の人数を求める式と答えを書く				○		○			49.3	14.2	51.2	13.8	58.3	10.0	65.8	3.4	-9.0	4.2	-16.5	10.8		
H22	1(4)	小4	8-0.5 を計算する	○				○		○		73.5	2.0	75.5	2.0	83.2	1.2	87.1	0.4	-9.7	0.8	-13.6	1.6	
	1(6)	小4	50+150×2 を計算する			○		○		○		53.0	1.2	54.0	1.1	65.9	0.8	93.7	0.2	-12.9	0.4	-40.7	1.0	
	2(1)	小5	8mの重さが4kgの棒の1mの重さを求める式と答えを書く	○					○	○		43.4	5.8	45.2	5.2	53.8	3.6	62.4	1.0	-10.4	2.2	-19.0	4.8	
	3	小4 小5	長方形の黒い部分を表す分数を選ぶ	○					○	○		58.2	1.2	64.4	1.2	68.6	0.8	75.2	0.3	-10.4	0.4	-17.0	0.9	
	4(1)	小5	円を分割して並べたときにできる長方形について、縦の長さが円のどの部分に当たるかを選ぶ	○					○	○		74.0	1.6	74.6	1.7	80.1	1.0	83.9	0.2	-6.1	0.6	-9.9	1.4	
	4(2)	小5	円を分割して並べたときにできる長方形について、横の長さが円のどの部分に当たるかを選ぶ	○					○	○		49.5	1.7	51.4	1.7	55.3	1.0	62.4	0.2	-5.8	0.7	-12.9	1.5	
	5(1)	小4	三角定規が示された場面で、60°の補角の大きさを求める	○				○		○		76.6	4.1	78.7	3.8	82.7	2.3	87.3	0.6	-6.1	1.8	-10.7	3.5	
	5(2)	小5	上底3cm、下底7cm、高さ4cmの台形の面積を求める式と答えを書く	○					○	○		55.2	4.7	56.4	4.6	70.1	2.5	80.6	0.6	-14.9	2.2	-25.4	4.1	
	7	小5	方眼紙上で、3点が与えられた平行四辺形の残りの点の位置を選ぶ			○			○	○		67.7	3.3	69.2	3.5	76.1	1.9	87.0	0.3	-8.4	1.4	-19.3	3.0	
	9(1)	小5	じゃがいも畑の面積40㎡が、学校の畑の面積50㎡のどれだけの割合に当たるかを書く				○		○			44.7	16.9	48.4	14.8	57.4	10.4	72.3	3.2	-12.7	6.5	-27.6	13.7	
9(2)	小4	折れ線グラフを読み、気温の上がり方が最も大きい時間を書く				○		○			65.2	7.6	66.9	6.8	73.8	4.3	88.8	0.6	-8.6	3.3	-23.6	7.0		

【H24とH22の比較】

全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問	H24	H22
	9/19問	11/19問
全国の平均正答率より10ポイント以上低かった設問	H24	H22
	2/19問	5/19問

【全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問】

小学校算数B

設問番号	指導学年	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式		北海道(合算)		北海道(抽出)		全国(公立)		秋田(公立)		北海道(合算)と全国(公立)の比較		北海道(合算)と秋田(公立)の比較	
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	平均正答率の差	無解答率の差	平均正答率の差
H24	1(2)	小3	代金630円に対して、1030円よりも1130円を支払ったときの方が、おつりの硬貨の枚数が少なくなるわけを書く	○				○				○	34.1	8.3	37.8	7.6	42.5	5.6	47.9	2.7	-8.4	2.7	-13.8	5.6
	2(3)	小2 小5	2種類の跳び箱を30cm高くすると同じ高さになるわけとして、正しい記述を選ぶ	○	○					○			49.5	2.6	51.7	2.5	56.2	2.2	58.1	1.0	-6.7	0.4	-8.6	1.6
	3(1)	小4 小5	縦6cm、横10cmの長方形に内接するひし形の面積を求める式と答えを書く		○	○				○			67.6	5.7	69.4	5.2	74.2	4.1	79.0	1.4	-6.6	1.6	-11.4	4.3
	4(3)	小3 小5	はかりの目盛りと1人分の材料と分量を基に、班の人数分のご飯を作るために必要な水の重さの求め方と答えを書く	○	○			○				○	26.7	14.1	26.9	12.8	32.8	10.9	43.7	5.2	-6.1	3.2	-17.0	8.9
	5(2)	小5	一輪車のタイヤの回転数と進んだ長さが比例の関係にあることを基に、トラック一周の長さを求める式を選ぶ				○		○				55.2	7.8	56.7	6.9	60.9	5.8	62.1	2.6	-5.7	2.0	-6.9	5.2
H22	5(3)	小4 小5	示された表から、合計の人数を基にした乗れる人数の割合は、男子と女子ではどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く				○		○			○	16.9	13.6	19.3	12.7	23.3	10.6	34.7	5.6	-6.4	3.0	-17.8	8.0
	1(1)	小3 小4 小5	えんぴつ1本の定価を整数にするために、おつりの金額を何円に変えればよいかを選ぶ	○				○					48.8	0.9	51.0	0.8	55.8	0.6	61.8	0.2	-7.0	0.3	-13.0	0.7
	1(2)	小4	おつりを正しく求められるように式に()を書き加える				○			○			32.0	16.8	34.5	15.8	42.2	12.1	55.0	4.3	-10.2	4.7	-23.0	12.5
	2(2)	小4 小5	示された部品を組み立てて、作ることができる本立てを2つ選ぶ			○			○				59.6	2.4	60.1	2.3	65.6	1.6	69.5	0.4	-6.0	0.8	-9.9	2.0
	3(3)	小3 小4 小5	二次元表の一部分の数を使ってかくことのできる円グラフを選ぶ				○		○				33.9	1.9	35.1	1.8	40.0	1.2	47.5	0.3	-6.1	0.7	-13.6	1.6
	4	小5	平行四辺形から台形に図形を変えて、示された2つの三角形の面積が等しいことの説明を書く		○	○			○				27.7	31.6	28.0	29.7	33.3	22.0	53.6	7.5	-5.6	9.6	-25.9	24.1
	5(2)	小5	割引券を使うと値引きされる金額が最も大きくなる商品を選び、そのわけを書く				○		○				10.5	7.2	12.7	6.3	17.1	4.5	30.7	2.1	-6.6	2.7	-20.2	5.1
6(1)	小4 小5	バスのドアの下にできる三角形について、その名前を選び、判断のわけを書く				○		○				57.6	5.5	59.4	4.9	64.8	3.1	76.9	0.8	-7.2	2.4	-19.3	4.7	
6(2)	小5	バスのドアが動く様子を表した図を見て、円周の一部と直線の長さの大小についての正しい記述を選び、判断のわけを書く				○		○				7.6	14.4	10.1	13.0	14.6	9.2	27.7	4.4	-7.0	5.2	-20.1	10.0	

【H24とH22の比較】

全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問	H24	H22
	6/13問	8/12問
全国の平均正答率より10ポイント以上低かった設問	H24	H22
	0/13問	1/12問

【全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問】

小学校理科

設問番号	指導学年	設問の概要	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式		北海道(合算)		北海道(抽出)		全国(公立)		秋田(公立)		北海道(合算)と全国(公立)の比較		北海道(合算)と秋田(公立)の比較		
						物質	エネルギー	生命	地球	自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	平均正答率の差	無解答率の差	平均正答率の差
H24	1 (3)	小5	砂糖水に溶けている水砂糖の様子について、実験結果から適切な図を選び、選んだわけを書く	水に溶けている物の様子について、実験結果を基に自分の考えを改善して、その理由を記述できる	○	○								○		49.3	1.0	50.6	0.9	54.4	0.9	65.9	0.2	-5.1	0.1	-16.6	0.8
	2 (3)	太郎	小4	サクラが開花する地域について、データを基に、それぞれ当てはまるものを選ぶ	気温が異なる地域のサクラの開花時期を、データを基に分析できる	○		○						○		70.0	1.8	70.3	1.8	75.5	1.7	77.2	0.4	-5.5	0.1	-7.2	1.4
	3 (1)	イ	小4	車を動かす力を強くするための工夫について、光電池の特性や乾電池のつなぎ方から当てはまる言葉を書く	光電池や乾電池の働きを強くするための要因を理解している	○			○					○		55.5	7.0	56.8	6.5	61.7	5.4	79.1	0.8	-6.2	1.6	-23.6	6.2
	3 (3)		小4	車の進行方向と電流の向きとを関係付けて考え、並列つなぎの適切なつなぎ方を選ぶ	並列つなぎについて、乾電池の向きと車の進行方向とを関係付けて、分析できる	○		○						○		46.5	1.5	47.3	1.4	52.7	1.3	58.6	0.3	-6.2	0.2	-12.1	1.2

全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問	H24
	4/24問
全国の平均正答率より10ポイント以上低かった設問	H24
	0/24問

【全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問】

中学校国語A

設問番号	指導学年	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			北海道(合算)		北海道(抽出)		全国(公立)		秋田(公立)		北海道(合算)と全国(公立)の比較		北海道(合算)と秋田(公立)の比較	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	平均正答率の差	無解答率の差	平均正答率の差	無解答率の差
H24	2-1	中2・3 手紙の前文の最初に書かれる言葉の名称として適切なものを選択する	手紙の形式を理解して書く	○				○				○			83.5	0.3	84.4	0.3	89.2	0.4	93.9	0.1	-5.7	-0.1	-10.4	0.2
	7-1	小5 小3 漢字を書く(地域の人をショウタイする)	文脈に即して漢字を正しく書く			○					○			42.7	22.2	42.8	20.3	51.5	14.7	64.4	5.9	-8.8	7.5	-21.7	16.3	
	7-3	小4 漢字を書く(鉛筆を丸める)				○					○			64.1	7.8	64.3	7.6	69.3	5.7	73.8	2.3	-5.2	2.1	-9.7	5.5	

※平成22年度は中学校国語Aにおいて全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問はない。

【H24とH22の比較】

全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問	H24	H22
	3/32問	0/35問
全国の平均正答率より10ポイント以上低かった設問	H24	H22
	0/32問	0/35問

中学校国語B

設問番号	指導学年	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			北海道(合算)		北海道(抽出)		全国(公立)		秋田(公立)		北海道(合算)と全国(公立)の比較		北海道(合算)と秋田(公立)の比較	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	平均正答率の差	無解答率の差	平均正答率の差	無解答率の差
H22	1-1	中1 トップ記事で紹介している施設が開設された年月を書く	書かれている情報を的確に関連付けて読む			○						○		68.5	2.9	72.4	2.7	74.7	2.4	81.3	0.7	-6.2	0.5	-12.8	2.2	
	2-2	中2・3 提示する資料に、説明したい内容を簡潔に書く	文章から必要な情報を集め、資料に表れている工夫を自分の表現に役立てて書く			○					○			74.7	9.5	80.3	8.7	81.8	7.8	88.1	3.2	-7.1	1.7	-13.4	6.3	
	2-3	中2・3 中1 資料の修正の方法を選択し、修正の具体的なやり方とその理由を書く	資料の提示の仕方を工夫し、その方法について具体的に説明する	○		○		○				○		35.4	14.2	41.3	12.9	45.6	10.3	55.7	5.9	-10.2	3.9	-20.3	8.3	
	3-2	中2・3 本文中の表現がたとえている内容をとらえて書く	表現の仕方に注意して読み、内容について理解する			○						○		30.4	21.9	32.9	20.2	35.5	18.7	39.8	10.7	-5.1	3.2	-9.4	11.2	
	3-3	中2・3 二つの表現に共通した面白さについて自分の考えを書く	文章の内容や表現の仕方をとらえ、自分の考えを明確に説明する			○		○				○		51.4	28.6	58.4	25.7	62.0	22.0	71.7	12.5	-10.6	6.6	-20.3	16.1	

※平成24年度は中学校国語Bにおいて全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問はない。

【H24とH22の比較】

全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問	H24	H22
	0/9問	5/10問
全国の平均正答率より10ポイント以上低かった設問	H24	H22
	0/9問	2/10問

【全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問】

中学校数学A

設問番号	指導学年	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			北海道(合算)		北海道(抽出)		全国(公立)		秋田(公立)		北海道(合算)と全国(公立)の比較		北海道(合算)と秋田(公立)の比較	
				数と式	図形	数量関係	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	平均正答率の差	無解答率の差	平均正答率の差
H24	1 (2)	中1	6 - (-7) を計算する	正の数と負の数の減法の計算ができる	○			○			○	83.3	1.3	84.0	1.3	88.5	1.1	90.7	0.3	-5.2	0.2	-7.4	1.0	
	1 (4)	中1	天気予報の情報から、ある市の最高気温と最低気温の差を求める	正の数と負の数を用いて日常的な事象を処理することができる	○			○			○	65.8	2.4	66.8	2.4	73.5	1.8	76.7	0.6	-7.7	0.6	-10.9	1.8	
	2 (2)	中1	$x=3$ のときの式 $-x^2$ の値を求める	指数を含む文字式で文字に数を代入して式の値を求めることができる	○			○			○	61.0	7.0	61.6	6.7	66.3	6.0	76.3	2.6	-5.3	1.0	-15.3	4.4	
	6 (3)	中2	与えられた三角形と合同な三角形を選ぶ	三角形の合同条件を理解している	○			○	○			61.2	0.5	62.4	0.6	66.8	0.7	66.0	0.3	-5.6	-0.2	-4.8	0.2	
	10 (1)	中1	反比例の表を完成する	反比例の関係を表す表から、表中の値を求めることができる		○		○			○	43.5	3.5	44.9	3.3	48.8	3.4	58.0	1.8	-5.3	0.1	-14.5	1.7	
H22	2 (2)	中1	210a で表される事象を選ぶ	与えられた文字式を具体的な事象と関連付け、その意味をよみとることができる	○			○			○	67.9	0.5	70.0	0.5	74.5	0.5	78.8	0.2	-6.6	0.0	-10.9	0.3	
	2 (4)	中2	2けたの自然数を表す式を選ぶ	数量の関係や法則を文字式で表現することができる	○			○			○	59.0	0.9	62.3	0.8	65.9	0.8	71.1	0.3	-6.9	0.1	-12.1	0.6	
	2 (5)	中2	等式 $2x + y = 5$ を、 y について解く	等式を目的に応じて変形することができる	○			○			○	65.4	9.9	66.8	9.2	72.1	7.3	79.1	4.0	-6.7	2.6	-13.7	5.9	
	3 (2)	中1	$(x+1)/5=2$ を解く	分数を含む一元一次方程式を解くことができる	○			○			○	51.6	19.3	54.6	17.6	58.1	15.5	67.1	8.5	-6.5	3.8	-15.5	10.8	
	3 (3)	中2	連立方程式 $\begin{cases} 3x+2y=9 \\ x+y=4 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	○			○			○	73.2	9.9	74.8	9.3	78.3	7.7	83.9	3.8	-5.1	2.2	-10.7	6.1	
	5 (3)	中1	立方体の見取図をよみとり、2つの線分の長さの関係について、正しいものを選ぶ	空間図形における長さの関係を見取図からよみとることができる	○			○			○	48.6	1.0	49.7	1.0	53.6	1.1	57.8	0.4	-5.0	-0.1	-9.2	0.6	
	5 (4)	中1	円柱の体積を求める式と答えを書く	円柱の体積の求め方を理解し、体積を求めることができる	○			○			○	32.1	23.7	35.8	21.2	39.9	17.7	44.7	10.6	-7.8	6.0	-12.6	13.1	
	6 (1)	中2	三角形の外角を表す式を選ぶ	三角形の外角とそれととなり合わない2つの内角の和の関係を理解している	○			○	○			62.7	0.8	64.8	0.9	69.4	0.9	72.8	0.3	-6.7	-0.1	-10.1	0.5	
	7 (3)	中2	平行四辺形になるための条件を、記号を用いて表す	言葉で示された図形の性質や条件を、記号を用いて表すことができる	○			○			○	56.9	18.2	59.4	16.8	61.9	14.8	67.1	7.5	-5.0	3.4	-10.2	10.7	
	11 (3)	中2	16cmの長さのひもで作る長方形の縦の長さと横の長さの関係を式で表す	具体的な事象における一次関数の関係を式で表すことができる		○		○			○	17.7	34.0	20.5	31.4	22.9	28.2	27.7	17.3	-5.2	5.8	-10.0	16.7	
	12	中2	水槽に水を入れ始めてからの時間と水の量の関係について、正しい記述を選ぶ	与えられた事象の中にある2つの数量の関係が一次関数であることを判断できる		○		○	○			43.8	2.4	45.9	2.3	48.9	2.1	60.5	1.1	-5.1	0.3	-16.7	1.3	
	14 (1)	中2	総当たり戦の試合数を求める	樹形図や表などを利用して、場合の数を求めることができる		○		○			○	58.3	12.4	59.5	11.8	66.4	10.4	75.5	5.3	-8.1	2.0	-17.2	7.1	

【H24とH22の比較】

全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問	H24	H22
	5/36問	12/36問
全国の平均正答率より10ポイント以上低かった設問	H24	H22
	0/36問	0/36問

【全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問】

中学校数学B

設問番号	指導学年	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			北海道(合算)		北海道(抽出)		全国(公立)		秋田(公立)		北海道(合算)と全国(公立)の比較		北海道(合算)と秋田(公立)の比較	
				数と式	図形	数量関係	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方の表現・処理	数量、図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	平均正答率の差	無解答率の差	平均正答率の差	無解答率の差
H24	3(2)	中1	次の1回でより遠くへ飛びそうな選手を選び、その理由を説明する			※1 ○		○			○	40.3	6.5	42.9	6.5	46.1	4.9	55.1	3.2	-5.8	1.6	-14.8	3.3	
	5(3)	中2	A Eの長さを求められるようにするための方法を説明する			○		○			○	16.7	47.9	21.0	46.5	22.5	43.5	26.6	26.4	-5.8	4.4	-9.9	21.5	
H22	1(1)	中1	身体活動量を求める式を用いて、自転車で30分間乗ったときの身体活動量を求める			○		○			○	66.9	4.4	69.3	4.0	72.7	3.6	76.1	1.3	-5.8	0.8	-9.2	3.1	
	1(2)	中2	数量の関係を連立二元一次方程式で表し、これを解く			○		○			○	32.4	26.3	36.0	23.5	38.6	21.1	42.7	13.0	-6.2	5.2	-10.3	13.3	
	2(1)	中2	予想が成り立たない連続する3つの奇数の例をあげ、その和を求める			○		○				○	46.5	10.6	49.7	9.7	52.4	8.4	57.8	3.9	-5.9	2.2	-11.3	6.7
	2(3)	中2	連続する4つの奇数の和について成り立つ事柄を表現する			○		○				○	52.5	24.8	55.8	22.7	57.5	19.9	65.7	10.1	-5.0	4.9	-13.2	14.7
	4(1)	中2	証明をよみ、2つの三角形の対応する2辺の間の角が等しいことを表している部分を書く			○		○				○	41.5	18.9	42.8	17.3	47.1	15.7	54.8	7.6	-5.6	3.2	-13.3	11.3
	4(2)	中2	2つの線分の長さが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する			○		○				○	40.7	28.6	44.9	26.6	46.3	23.3	55.3	13.4	-5.6	5.3	-14.6	15.2
	6(1)	中2	L字型の厚紙を引き出すとき、その長さと面積の関係を表すグラフの特徴を説明する			○		○				○	32.4	56.4	35.4	52.5	38.4	48.3	53.7	31.2	-6.0	8.1	-21.3	25.2

※1 小学校学習指導要領による。

【H24とH22の比較】

全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問	H24	H22
	2/15問	7/14問
全国の平均正答率より10ポイント以上低かった設問	H24	H22
	0/15問	0/14問

【全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問】

中学校理科

全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問	H24
	0/26問
全国の平均正答率より10ポイント以上低かった設問	H24
	0/26問

※中学校理科において全国の平均正答率より5ポイント以上低かった設問はない。